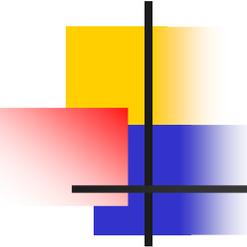


# なれと親しみの原則 (Familiarity Principle)

---

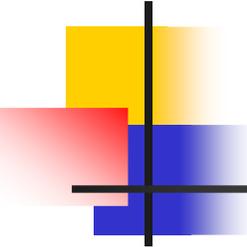
- Familiarity breeds contempt.
- 慣れ親しんだ類別詞が一般化される。
- Abstraction Parameter Degree 1の言語では拡張する余裕がない。
- Abstraction Parameter Degree 2, 3の言語においてFamiliarity Principleがかかる。



# 対立の原則 (Principle of Contrast)

---

- 意味論一般の原則
- 厳密な意味の同義性は存在せず、必ず何らかの対立が生じる。



# なれと親しみの原則と対立の 原則から派生する定理

---

- 拡張されたところにすでに別の表現がある場合にはニュアンス的な使い分けが導入される。
- 逆に言えば、ニュアンス的な使い分けが可能な場合に既存の表現がある場合でも拡張することが出来る。
- 説明の対照となる現象
- 本 vs. 便（バス、飛行機）
- 匹 vs. 頭（動物）
- 枚 vs. 着（衣服）